



▲阿久悠さんを顕彰するモニュメント「阿久悠・愛と希望の鐘」の完成イメージ図

8つの案を進め、作業を進め、専門家らとともに検討作業を行なった結果、建築設計事務所などの専門家らと立候補して、モチーフに、阿久悠さんが所属していた建築会社、建築設計事務所や鐘製造会社、建築設計事務所など、阿久悠の代表作の一つである「あなたの鐘を鳴らすのはあなた」をモチーフに、モニメントの建

本市の名誉市民で作詞家・作家の阿久悠さんを顕彰するため、ウェルネスパーク五色で建立計画を進めていたモニュメントのデザインが決まりました。
阿久さんの大ヒット曲「あの鐘を鳴らすのはあなた」をモチーフに、向かい合った2人が手を取り合う姿をイメージ。ロープを引いて鐘を鳴らすことができるようになり、全国からカップルが訪れる新たなスポットとして、また、地域活性化の起爆剤としても期待されています。

鳴らそうよ 大切な人と モニュメント「阿久悠・愛と希望の鐘」建立へ

名誉市民・阿久悠さん顕彰

らデザインを決めました。

モニュメントは「阿久悠・愛と希望の鐘」と名付けられ、高さ約6メートル、中央上部には、直径約50センチ、重さ約

80キロの鐘をつるし、両側からひもを引いて鳴らすことができる構造。その鐘の上部には、阿久さん自筆の文

字からおこした「y o u」のプレートを設置し、風見鶏のように回転する仕組みとなります。2人が向き合い手を取り合う様子を表わ

も設けられます。

モニュメントは年内から作業を始め、来年3月の完

成を目指します。

冬の夜鮮やかに彩る 「光の街・洲本2009」点灯スタート ~12月20日は光るバルーンが夜空を灯す~



洲本の冬の夜をライトアップで彩る「光の街・洲本2009」の点灯が12月5日から始まり、市民広場には闇に浮かび上がった華やかな光が市民らの目を楽しませています。来年1月5日まで、毎日午後4時30分～11時まで点灯。

洲本商工会議所青年部のメンバーらでつくる実行委員会が毎年行っており、11回目。今年は新たに、直径約1.8メートルの風船の中に発光ダイオード(LED)を入れた「光のバルーン」28個を市内各所の建物の屋上から上げられる予定です。光のバルーンは、12月20日(日)の午後5時～11時。荒天の場合は12月23日(水・祝)の同時間。詳しくは、同実行委員会事務局(☎22-2571)へ。

した支柱の頭部には、太陽光パネルをはめ込み、照明灯の電力を賄うように設計されるなど、環境にも配慮されています。

平成21年(2009年) (10大)ニュース

聞きした言葉ではなかっただろうか。

市内でもさまざまな事業展開や出来事がありました。その中から本紙や新聞各紙に掲載された市政をめぐる動きや、市内の話題を中心に振り返ります。

県内初、近畿で2例目 「次世代エネルギーパーク」に認定される

自然環境に優しい新エネルギーの導入を推進する本市の取り組みが8月5日、経済産業省資源エネルギー庁の「次世代エネルギーパーク」に認定されました。近畿地方では2番目で県内では初めて。

また、菜の花プロジェクトは、全国の先駆的事業を農林水産省が認定する「立ち上がる農山漁村」にも選ばれ認定書を受けました(3月3日)。



洲本橋の完成など 洲本川水系の激特事業進む



県が架け替えを進めていた洲本橋が完成し、11月21日、記念式典が開かれました(8ページに連記)。洲本川水系の改修事業は延長10キロメートルの支流を合わせて5つの河川を改修。これまでに成達の体い事在基す架け替る16の橋は現7まも影河の口、

- 「ヒマワリエコ検討会」が発足(5月25日)
- 市立安乎保育所の工事に着手(6月23日)
- 洲本城跡坂安治400年祭開かれる(10月18日)
- 島内観光振興5団体の統合決まる(12月2日)
- 幼稚園、小・中学校の耐震化工事進む(12月1日現在、82.9%)

市内の若きアスリート 国内外の舞台で大活躍

山林芳則投手(由良1)が米大リーグのアトランタ・ブレーブスとマイナー契約したほか(1月26日発表)、ソフトボールの世界大会「ワールドゲームズ2009」に日本代表として出場した谷池紫穂さん(由良町内田)が金メダルを獲得(7月26日)。



また、中・高校生では、洲本高校の福井孝さんと西高弘さんのペアが「全日本ビーチバレーユニア男子選手権大会」で準優勝(8月9日)に輝いたのをはじめ、魚里勇介君(二写真・青雲中)が全国中学総体の陸上競技男子200㍍で銅メダル(8月20日)を獲得。五色中学女子バレー部は県で3大会連続の優勝を果たし、近畿大会で準優勝(3月26日)、全国中学総体ではベスト8入りの大健闘を見せるなど、市内の若きアスリートたちのめざましい活躍が目立ちました。



上嶺に建設された市立五色給食センターで4月8日から調理が始まり、五色地域の1中学5小学校への配食がスタートしました。災害時などに備え1日に最大で約2,000食の調理機能を持つ

いる同センターは、

昨年12月に完成。

2月5日に竣工式が行われました。

五色給食センター 6つの学校へ配食を開始

兵庫DC開催される ~観光客誘致へ多彩な企画も~



県などがJRグループとタイアップした大型観光キャンペーン「あいとい兵庫デスティネーションキャンペーン(兵庫DC)」が4月から6月にかけて行われ、県内各地で特別企画が繰り広げられました。

市内では集客策として、文化史料館前やその周辺に照明灯を整備して、4月1日から洲本城跡石垣のライトアップをスタート。旧アルファビア美術館横では、毎週日曜日に島内の農水産物や名産品などを並べて販売する「くにうみ朝市」を開催。このほかボランティアガイドが洲本城の歴史を解説するツアーなど、多彩な企画やイベントでキャンペーンの開催を盛り上げました。

新型インフルエンザ 観光業界・教育現場にも影響



関西を中心に5月から新型インフルエンザの感

染が広がり、宿泊客のキャンセルなど市内の観光関連業界にも影響を及ぼす事態に。このような中、遠のいた客足を取り戻そうと、8月20日、洲本温泉事業協同組合が独自の催し「大浜なぎさフェスティバル」を開催(=写真左)。9月19日には五色ふるさと振興公社が「サンセットライブ」と銘打ったイベント(=写真右)を開くなど、集客の巻き返しに向けた取り組みが展開されました。

一方、市内の幼稚園や小中校では学級・学年閉鎖が続出。9月から11月末までの累計は88学級に上りました。



しき施に中業量跡鐘24ブ月ケ
しま才設大心す販地紡日ン26ツッ
しーが型市る店にのに。日ト一バスが
たプ相商街なが家工は4才がマセ平
。ン次業地ど開電場旧月131成

行政改革への取り組み 順調に進む

市議会議員の定数を22人から18人への削減が決定(3月24日)したほか、市行財政改革大綱や集中改革プランに基づき、新たに五色サルビアホールなど5施設に指定管理者を指定(4月1日～)。市税滞納者の差し押さえ物件を対象にインターネット公売を始め、車やバイクのタイヤロックなど、収納対策への取り組みを強化。未利用地の売り払いを促進するなど、行政サービスの向上や財政の健全化に向け順調な成果を上げました。

今年の1年を振り返る 洲本市重大

皆さんの2009年は、どのような1年でしたか。早いもので今年もあと半月となりました。

今年1年の世相を反映した流行語年間大賞に「政権交代」が選ばれたと報じられましたが、私たちに身近なものでは、新型インフルエンザや定額給付金、高速道路上限1,000円、エコポイントなどもよく見

定額給付金が支給される ~地域経済活性化へ独自策の展開も~

政府が景気対策の一環として各世帯に支給した定額給付金。本市では、3月16日から申請の受け付けを始め、申請のあった19,969世帯、総額約7億7,000万円を給付しました。給付金の支給に合わせて、全国各地の商店街などが行政の支援を受けてプレミアム商品券を発行する動きが広がる中、市内でも地元の消費拡大に結び付けようと、五色町商業協同組合やコモード56協同組合が独自のプレミアム商品券を発売。旅館やホテルなどでは給付金宿泊プランを打ち出し、商店では大幅な値引きセールが行われるなど、冷え込む消費の刺激策が展開されました。



五色温泉「ゆ~ゆ~ファイブ」 入湯者数200万人を突破



ウェルネスパーク五色内の五色温泉「ゆ~ゆ~ファイブ」の入湯者数が9月19日、延べ200万人を突破しました。年間約15万人が利用しており、平成8年12月のオープンから12年9か月での達成となりました。

そのほかのニュース

- 府内に「緊急雇用対策会議」を設置(1月9日)
- 由良保育所南分園(旧由良南保育所)が閉園(3月25日)
- 由良・生石園地整備の第1期工事が完成(3月28日)
- 市内2つのケーブルテレビ局が統合(4月1日)
- 由良小・由良中が「環境大臣表彰」を受賞(4月28日)

1月は普及促進キャンペーン

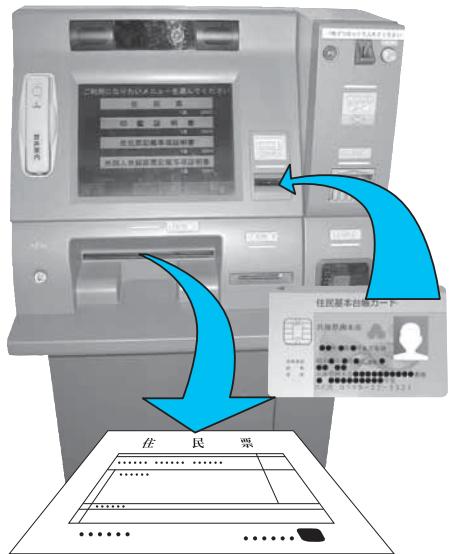
まずは作ろう！住基カード

新規取得者には特典も

市役所の窓口業務時間外でも、証明書自動交付機で住民票の写しや印鑑登録証明書の取得ができる住民基本台帳カード（住基カード）。皆さんはもう住基カードを作りましたか。

さまざまな生活の場面で公的な身分証明書の提示を求められるケースが増えています。そんなとき、写真付き住基カードを持っていると、身分証明書として活用でき大変便利です。

市では、より多くの皆さんに住基カードを持つてもらうため、来年1月を「普及促進キャンペーン月間」と位置づけ、各種特典を盛り込みながらカードを無料で交付します。



県内普及率は3・4%程度
市内では14人に
1人が所有

住基カードは、交付を開始して以来、自動交付機から住

民票などの各種証明書を取得したり、公的な身分証明書として各種手続きに利用されています。

平成19、20年には「e-tax」により確定申告した場合、いずれか1回

最大5千円の所得税控除が行われたことから、住基カードを取得する人が増加。この制度は平成22年分の申告

まで延長される予定です。
また、本年4月20日からは、住基カードの表面の記載情報がICチップ内に取り込まれ、偽造・変造防止対策が強化され、本人確認書類としての信赖性がより高まっています。

下では4番目の取得率となつ

ていますが、まだまだ低い現状にあります。

本市では住基カードの交付手数料を平成23年3月末まで

います（通常無料として

いた「兵庫県淡路地域災害時要援護者避難支援システム」に登録することで、住基カードに付加機能がプラスされます。

市内の住基カード発行枚数は10月末現在、3,500枚を超え、14人に1人が所有。県

22年分の申告

まで延長される予定です。
また、本年4月20日からは、住基カードの表面の記載情報がICチップ内に取り込まれ、偽造・変造防止対策が強化され、本人確認書類としての信赖性がより高まっています。

本市では住基カードの交付手数料を平成23年3月末まで

います（通常無料として

いた「兵庫県淡路地域災害時要援護者避難支援システム」に登録することで、住基カードに付加機能がプラスされます。

市内の住基カード発行枚数は10月末現在、3,500枚を超え、14人に1人が所有。県

まで延長される予定です。
また、本年4月20日からは、住基カードの表面の記載情報がICチップ内に取り込まれ、偽造・変造防止対策が強化され、本人確認書類としての信赖性がより高まっています。

本市では住基カードの交付手数料を平成23年3月末まで

います（通常無料として

いた「兵庫県淡路地域災害時要援護者避難支援システム」に登録することで、住基カードに付加機能がプラスされます。

市内の住基カード発行枚数は10月末現在、3,500枚を超え、14人に1人が所有。県

キャンペーン期間中の特典

顔写真を無料で撮影！
通常は申請者が用意。

30日(土)・31日(日)は
申請窓口を臨時オープン！
ごみ袋10枚を進呈！
(カード交付時)

※既に住基カードを持っている人は、キャンペーン期間中に兵庫県淡路地域災害時要援護者避難支援システムへ登録すると、同様にごみ袋を進呈。申請は平日に市消防防災課へ。

カード交付手数料は無料
(平成23年3月末まで)



▲顔写真付きカード

今日も楽しいおつきあい

淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店 洲本市宇山

店舗 島内 20店

神戸市 5店

明石市 1店

西宮市 1店

広告

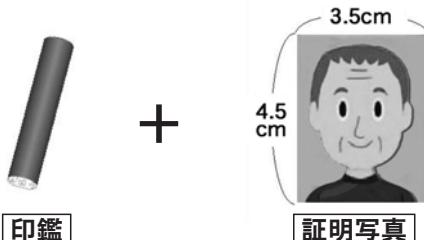
「住基カード」を取得するには

申請時（申し込み）

手続できる人 本人、代理人

必要なもの

- ①印鑑
- ②証明写真無帽・正面・無背景で6か月以内に撮影のもの（写真付きカード希望の場合）



印鑑

証明写真

※本人が申請に来る場合は、申請時に写真を撮影します。

手続きできる場所

本庁舎、五色庁舎、由良支所、大野陽だまり館
※郵送による申請も可

交付時（受け取り）

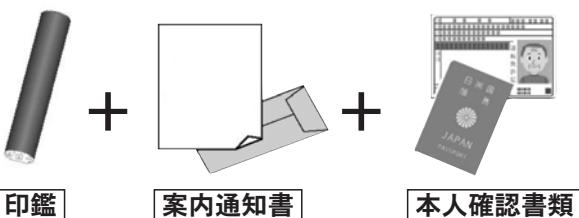
手続できる人 本人（原則）

必要なもの

- ①印鑑
- ②案内通知文書
- ③本人確認書類（写真付証明書は1点、写真付証明書がない場合は2点。）

【例1】運転免許証（1点）

【例2】健康保険証+診察券など（2点）



印鑑

案内通知書

本人確認書類

手続きできる場所

本庁舎、五色庁舎、由良支所

※カードの即日交付はできません。

※未成年の場合は、法定代理人が受け取りできます。

地区別の受付日程

（表-1）

受付日(1月)	地区名	受付場所
6日(水)～8日(金)	内町、外町	本庁舎
12日(火)～15日(金)	潮、千草	本庁舎
18日(月)～22日(金)	物部、上物部、小路谷	本庁舎
	都志、鳥飼、堺	五色庁舎
	大野、鮎屋	大野陽だまり館 ※1月19日は休館日
25日(月)～29日(金)	加茂、中川原、安乎、納	本庁舎
	鮎原、広石	五色庁舎
	由良、上灘	由良支所
30日(土)、31日(日)	全地区	本庁舎、五色庁舎 由良支所

※地区指定日や受付場所以外でも申請はできますが、混雑を避けるため、なるべく上記日程にお越しください。

日程（表-1）を設け、受付窓口では顔写真を無料で撮影します。
このほか、カード交付時には『淡路花博2010 花みどりフェア（3月20日～）』の開催に合わせて、市内環境美化のため、ごみ袋をお渡しします。

ぜひこのキャンペーン期間中に住基カードを作つてみませんか。

問い合わせ先

【住基カードに関すること】

▽市市民課（本庁舎）

☎ 22-7926（直通）

▽窓口サービス課（五色庁舎）

☎ 33-0161（直通）

▽由良支所

☎ 27-1221

【災害時要援護者避難支援システムに関すること】

▽市消防防災課（本庁舎）

☎ 24-7623（直通）

夢あるくらしのパートナー



淡 阳 信 用 組 合

理事長 藤 勝

本店／洲本市栄町一丁目3番17号 TEL.0799(22)5555(代)
店舗 淡路地域18ヶ店 阪神地域4ヶ店 播磨地域7ヶ店

広告

各種申請・手続きはお早めに

年末・年始の主な業務

施設・業務の名称	12月				1月			
	28日 (月)	29日 (火)	30日 (水)	31日 (木)	1日 (金)	2日 (土)	3日 (日)	4日 (月)
一般業務 (総務課 ☎22-7067)	●	×	×	×	×	×	×	●
戸籍の届出 (市民課 ☎22-7926)	本庁舎	●	●	●	●	●	●	●
	五色庁舎	●	●	●	●	●	●	●
	由良支所	●	×	×	×	×	×	●
証明書 自動交付機 (市民課 ☎22-7926)	本庁舎	●	×	×	×	×	×	●
	由良支所	●	×	×	×	×	×	●
	大野ひだまり館	×	×	×	×	×	×	×
	五色図書館	×	×	×	×	×	×	×

年末年始は、市役所窓口をはじめ、各施設は通常の業務日とは異なります。
市役所の各窓口は、12月28日

(月)まで、年始は1月4日(月)からです。各種届け出や申請などは、お早めにお済ませください。
年末年始は、住民異動届やは印鑑登録の手続きはできませ

■文化・スポーツ施設などの業務

施設の名称	電話番号	休館日
洲本中央公民館	☎22-1280	12月28日(月)～1月4日(月)
五色中央公民館	☎33-1930	12月28日(月)～1月4日(月)
洲本市民工房	☎22-3322	12月29日(火)～1月3日(日)
文化体育館(トレーニングルームを含む)	☎25-3321	12月29日(火)～1月4日(月)
アスパ五色	☎34-1177	12月29日(火)～1月3日(日)
スポーツセンター	☎22-6634	12月28日(月)～1月4日(月)
文化史料館	☎24-3331	12月28日(月)～1月4日(月)
市民交流センター	☎24-4450	12月28日(月)～1月4日(月)
定住交流促進センター「鮎愛館」	☎32-0011	12月28日(月)～1月4日(月)
高田屋嘉兵衛翁記念館	☎33-0464	12月28日(月)～1月4日(月)

■耳鼻科の診療

診療日	医療機関名
12月	30日 (水) 沖田耳鼻咽喉科 洲本市栄町 ☎25-4187
	31日 (木) 東浦平成病院 淡路市久留麻 ☎0799-74-0503
1月	1日 (金) 戸田耳鼻咽喉科 淡路市志筑新島 ☎0799-62-5347
	2日 (土) 福田耳鼻咽喉科 南あわじ市広田広田 ☎45-1793
	3日 (日) 中林病院(耳鼻科) 南あわじ市神代国衙 ☎42-6200

※兵庫県耳鼻咽喉科医会が当番により診療を行います。

診療時間は、各医院で異なりますので直接問い合わせてください。受診の際には、必ず健康保険証を持参してください。

■応急・小児科の診療

医療機関名	時間	12月			1月		
		30日 (水)	31日 (木)	1日 (金)	2日 (土)	3日 (日)	
洲本市応急診療所 (みなと元気館内) ☎24-6340	9:00～ 11:30	×	●	●	●	●	
	13:00～ 16:30	×	●	●	●	●	
	18:00～ 21:30	●	●	●	●	●	
小児夜間救急診療 電話センター ☎44-3799	22:00～ 翌朝6:00	●	●	●	●	●	
日曜・祝日小児救急外来 (県立淡路病院内) ☎22-1200	9:00～ 17:00	×	●	●	●	●	

※電話予約が必要

【淡路病院小児科と島内小児

科医院の医師が輪番で対応】

※健康保険証と福祉医療(乳幼児・母子・重度障害者など)、小児慢性特定疾患などの医療受給者証を必ず持参してください。

んが、出生や死亡など戸籍の届のほか、火葬場の使用許可手続きについて宿日直が対応します。ただし、由良支所への届出はできません。
左の表以外は、施設ごとに休館日が異なりますので、事前に確認してからご利用ください。

年末・年始のごみ収集

年末 (最後の収集日) 平成21年 12月	年始 (最初の収集日) 平成22年 1月	収集地区名		
ごみの種類				
燃える	燃える	燃えない		
31日 (木)	4日 (月)	5日 (火)	小路谷、千草地区(野旦田・上田原・猪鼻・中村・竹原・東・明田)	
		6日 (水)	納地区、鮎屋地区 外町地区(山手3丁目・栄町2~4丁目・本町5~8丁目) [山手3丁目の一部(白滝稻荷周辺)を除く]	
		8日 (金)	物部、上物部、津田 [池の山と上物部の一部(太郎池周辺)を除く]	
29日 (火)	5日 (火)	4日 (月)	塩屋、炬口、宇山、下加茂、桑間、港 安乎町(山田原・北谷・古宮・中田・平安浦・宮野原) 中川原町(市原・ニッ石・厚浜・中川原・三木田・安坂)	
		6日 (水)	奥畠、上内膳、下内膳、上加茂	
		7日 (木)	内町地区(海岸通、山手1~2丁目・栄町1丁目・本町1~4丁目)、山手3丁目の一部(白滝稻荷周辺)	
30日 (水)	6日 (水)	5日 (火)	由良地区(由良1~4丁目・内田・天川・由良町由良)	
		6日 (水)	上灘地区(中津川・相川・畠田)	
		8日 (金)	大野地区(宇原・大野・金屋・前平・池田・木戸・新村・池内) 池の山と上物部の一部(太郎池周辺)	
31日 (木)	4日 (月)	5日 (火)	都志地区(万歳・新在家・大日)、 広石地区、堺地区、鳥飼上地区、鳥飼中地区(大年)	
29日 (火)	5日 (火)	6日 (水)	都志地区(本村・大浜・米山・大宮・角川)、 鳥飼中地区(肥余・社日・大高)、鳥飼浦地区(浜・北・南) 鮎原地区(吉田・葛尾・田処・中邑・上)	
30日 (水)	6日 (水)	7日 (木)	鮎原地区(柘野・小山田・宇谷・鮎の郷・南谷・下・塔下・西・ 三野畠・神陽台)	

年末は、ごみが大量に出る時期です。新年を気持ちよく迎えるためにも、ごみと資源物をきちんと分別し、決められた曜日、場所、指定ごみ袋に入れるなど、市民の皆さん一人ひとりが排出マナーを守りましょう。

年始は1月4日(月)からを1回目の週として、通常どおり収集を行います。**問市環境整備課 ☎ 24-7607(直通)**

31日も収集します。年始は4日から始まります(左表)。

燃えるごみ 年末は29日
燃えないごみ 12月の収集は終わっています(広報11月号で既報)。1月は4日から

始まります(左表)。

▼洲本地域 (エコステーション)
各施設へは早めに持ち込んでください。

▼燃えるごみ 年末の最終日は、混み合うことが予想されますので、各施設へは早めに持ち込んでください。

▼燃えないごみ・粗大ごみ □ 場所 粗大ごみ処理場(奥畠)
正午 12月30日(水) 番 ☎ 24-1676

▼場所 やまなみ苑(南あわじ市広田) ☎ 45-0534	午後4時30分 12月31日(木)
▼最終受付 正午	12月30日(水)
▼処理手数料 10キログラムにつき100円	12月20日(日)まで
▼洲本地域	正午
▼燃えないごみ・粗大ごみ □ 場所 粗大ごみ処理場(奥畠) 正午 12月30日(水) 番 ☎ 24-1676	正午 12月30日(水) 番 ☎ 24-1676
▼資源物 リサイクルセンター「みつあい館」	正午 12月30日(水) 番 ☎ 26-1153
▼処理手数料 100キログラムにつき1,500円	正午 12月30日(水) 番 ☎ 33-0250

	塩屋、炬口、宇山、下加茂、桑間、港、安乎町、中川原町	小路谷、千草、由良	納、鮎屋、外町(山手3丁目の一部を除く)、奥畠、上内膳、下内膳、上加茂、上灘	内町、山手3丁目一部(※)	物部、上物部、津田、大野
曜日	月	火	水	木	金
日	4日	5日	6日	7日	8日
収集物	燃えないごみ				
収集場所	集積箱などへ				
日	11日	12日	13日	14日	15日
収集物	新聞紙、段ボール紙、雑誌・その他紙、ペットボトル				
収集場所	エコステーション				
日	18日	19日	20日	21日	22日
収集物	大型ごみ(可燃・不燃)、紙パック、古着類、プラスチックトレイ、廃食用油				
収集場所	エコステーション				
日	25日	26日	27日	28日	29日
収集物	有害危険ごみ、アルミ缶、スチール缶、無色のびん、茶色のびん、その他の色のびん				
収集場所	エコステーション				

内町地区 … 海岸通、山手1~2丁目、栄町1丁目、本町1~4丁目

外町地区 … 山手3丁目、栄町2~4丁目、本町5~8丁目

*山手3丁目の一部 … 白滝稻荷周辺

1月の「燃えないごみ」、「資源物」などの収集

年始は1月4日から収集が始まります。このため、物部・上物部・津田・大野地区の収集日は、通常の月より1週間後にずれます。なお、廃食用油の回収は、所属する町内会で確認してください。

東海岸の観光振興へ

市民の視点で提言

策を挙げています。

本市の東海岸エリアの観光振興を検討する「洲本市東海

岸観光交流資源開発委員会(木下紘二会長)が資源活用策や課題をまとめた提言書を11月20日、柳市長に提出しました。

市では、重点施策のひとつに「集客・観光の振興」を掲げており、また、昨年10月、淡路島全体が滞在型観光を促進する国の「観光圏」の認定を受けたことを契機に、観光の魅力アップへの取り組みに着手。夏場の海水浴客に限らずシーズンを通じた観光客増加を目指しています。

この流れを受けて、同委員会は昨年12月に発足。学識経験者や地元町内会長、観光協会の会員ボランティアなどで組織するメ

ンバーが三熊山から由良地区一帯の観光資源の発掘と利活用について議論してきました。

提言では、①ハード整備よりもソフト開発を②補助金ありきではなく、独立採算を意識した末永いビジネスモデルの構築を③行政にすべてを任せることではなく、自分たちに何ができるのかを考えることなどを基本とした地域活性化

今回の提言を受け、市では、民間や団体の取り組みなどに対する支援策の検討を行う予定です。

優れた業績をたたえ

技能功労者10人を表彰



▶まとまつた提言書を市長に手渡す木下紘二会長(左写真右)

などと織るメ



不思議な「
この流れを受け、同委員会は昨年12月に発足。学識経験者や地元町内会長、観光協会の会員ボランティアなどで組織するメ

△植木職(造園師)
添 昭夫 (鮎原上)
▽大工 田中 光宏 (矩口二)

△表具師 山崎 唯雄 (下堺)
▽マッサージ師 上田はるみ (上物部二)

△電気工事士 美崎 光廣 (由良一)
前川 均 (桑間二)
△線香製造士 久保 貴裕 (都志)
△理容師 長谷 勝則 (海岸通二)
沖田恵美子 (中川原町市原)
△自動車整備士 完成記念式典では、洲浜中学校の生徒が橋の名前などを書いた親柱の除幕の後、テープカットや三世代夫婦による渡り初めなどで工事の完成を祝いました。

半世紀ぶりの架け替え 4代目の「洲本橋」完成

具体的には、レンタサイクルの整備をはじめ、観光マップの作成や三熊山の整備のほか、由良地区では、水揚げされた海産物の販売や新鮮な魚介類を使った食事施設「フィッシュヤーマンズワーフ」の整備、地元体験ツアープログラムの構築など、独自のアイデアが多く盛り込まれています。

今回の提言を受け、市では、民間や団体の取り組みなどに対する支援策の検討を行う予定です。



洲本川

地元住民や関係者らが出席して待望の橋の完成を喜びました。

洲本川水系は、平成16年の台風23号で河川が氾濫し、流域の家屋などが浸水するなどの被害が出たため、県が川幅の拡幅や川底を掘り下げるなどの改修工事に着手。洲本橋は河川の掘り下げ工事に影響するため、平成18年10月から開かれて開かれ、け替え工事を進めていました。

今回完成した橋は4代目。

木造の初代の橋は「塙屋橋」と呼ばれて明治37年に完成。昭和33年に建設された第3代目から「洲本橋」と橋名が改称されています。新しい橋は長さ116メートル、幅12メートルの片側1車線。両側に設けられた2.5メートルの歩道には6か所のバルコニーが設けられました。

完成記念式典では、洲浜中学校の生徒が橋の名前などを書いた親柱の除幕の後、テープカットや三世代夫婦による渡り初めなどで工事の完成を祝いました。

妊婦、65歳以上の人なども1回接種に

新型インフルエンザワクチン接種

本紙11月号でお知らせしました新型インフルエンザワクチン接種について、11月11日、厚生労働省が接種回数の見直しについて発表しました。

接種回数については、これまで2回とされていましたが、「健康な成人」をはじめ、「妊婦」や「基礎疾患のある人」、「高齢者」を含め、成人は原則1回接種となります。



ワクチン接種回数と接種開始時期

接種対象者	接種回数	接種開始時期
妊婦	1回	11月16日～
基礎疾患のある人	最優先	1回 11月2日～
	その他	1回※ 12月4日～
1歳～小学校3年生	2回	12月4日～
1歳未満児などの保護者	1回	12月下旬～(予定)
小学校4～6年生	2回	12月下旬～(予定)
中学・高校生に相当する年齢の人	当面2回	1月以降 (予定)
65歳以上の人	1回	1月以降 (予定)

※著しい免疫抑制のある人は2回接種も可能。

問 市健康増進課(みなど元気館内) 22-33337

根絶しましょう！



「少ししか飲んでいないから」「近くだから」「事故を起こさなければ」「少し休憩したから大丈夫」などと思うのは大きな間違いです。

依然として後を絶たない悲惨な交通事故を引き起こす飲酒運転を根絶するため、市民の皆さん一人ひとりが飲酒運転の危険性や罪悪性を再認識しましょう。

飲酒運転追放「三ない運動」

- ①酒を飲んだら車を運転しない
- ②運転する時は酒を飲まない
- ③運転する人には酒を飲ませない

一県民局・洲本市・洲本警察署・洲本交通安全協会

難病11疾患が追加

- (5)慢性炎症性脱髓性多発神経炎
- (6)肥大型心筋症
- (7)拘束型心筋症
- (8)ミトコンドリア病
- (9)リンパ脈管筋腫症(LAM)
- (10)重症多形滲出性紅斑

国が指定する特定疾患に次の11疾患が新たに加わり、治療を受けた場合、医療費の助成が受けられます。

▼追加された11疾患

- ①間脳下垂体機能障害(PR LH分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体SH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)

- ②家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)

- ③脊髄性筋萎縮症

- ④球脊髄性筋萎縮症

▼助成対象
12月中に申請した人は、最大で10月1日以後の医療費が助成の対象となります。

- ⑪黄色靭帯骨化症
(急性期)

- ⑫臨床調査個人票、所得証明書、住民票ほか

- 問 県洲本健康事務所

- 地域保健課

☎ 26-2060

寝たきりの方の介護でお疲れではありませんか？
「マインレット」を使えば、オムツ交換が一日一回程度で済みます。

介護保険特定福祉用具
全自動排泄処理機 「マインレット」

お問い合わせは下記まで
イクタコーポレーション(有) ☎: 0799-53-5621

http://www.minelet.com

株式会社エヌウィック兵庫県総代理店
兵庫県洲本市栄町1丁目3番27号
E-mail: ikuta.co@sirius.ocn.ne.jp

御食国 淡路ごちそう館

広告

★御食国の持ち帰り弁当・オードブル 1,500円税込みよりご予算に応じてお献立。
※ご注文は前日までにお願いいたします。(オードブルは4名分より承ります)

レストラン、直売店(パート)
随时、面接を受け付けています。
お気軽にお問い合わせください。

歓送迎会、法事などの会食。
大切なお客様のおもてなしに。

御食国おまかせコース
お一人様 ¥3,500より

法事会席コース
お一人様 ¥5,000より

<定休日> 毎週水曜日 (水曜日が祝日の場合は営業)

☎ 26-1133

お忘れなく！償却資産の申告

提出期限は来年2月1日

会社や個人で、工場・商店などの経営や、駐車場・アパートを貸しているなど、事業のために所有している土地・家屋以外の事業用資産「償却資産」の所有者は、1月1日現在の所有状況の申告が必要です。申告書は来年2月1日までに提出してください。

資産

【資産】=固定資産税の対象



※自動車や軽自動車などは除く

償却資産の対象となるもの（例）

飲食店	●厨房設備 ●レジスター ●カラオケセット ●冷蔵庫 など
理容業・美容業	●理・美容椅子 ●洗面設備 ●タオル蒸し器 ●シンポール など
小売店	●商品陳列ケース ●冷蔵庫 ●自動販売機 ●パソコン ●冷蔵ストッカー など
医院	●ベッド ●手術台 ●X線装置 ●調剤機器 など
農業	●農業機械類 ●ビニールハウス ●ガラス温室 など
漁業	●漁船 ●GPS など
不動産貸付業	●貸家、アパートなどの敷地の外構工事・舗装工事 ●駐車場の舗装工事 など

社会保険庁は12月末をもつて廃止され、1月1日からは年金部門を引き継ぐ公法人「日本年金機構」が新たに設立されます。

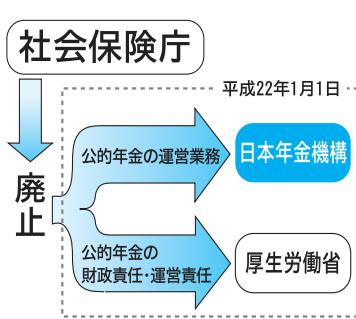
現在ある明石社会保険事務所は、新たに「日本年金機構・明石年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続き利用できます。日本年金機構の設立に伴い、

農業、漁業などの第1次産業、製造業などの第2次産業、サービス業などの第3次産業の業種を問わず、事業を行っている個人の事業主、法人はすべて申告義務があります。昨年申告している人には、前年の資産状況を書いた申告書を送付しますので、変更部分を加除修正のうえ提出してください。

新たに「日本年金機構」が発足します

社会保険庁が廃止

～来年1月1日スタート～



資産の異動（取得、廃棄など）がない場合も申告が必要です。

なお、新しく事業を始めた人などで申告書が届かない場合は、連絡してください。

一般に、対象となるのは耐用年数1年以上で、取得価額が10万円以上の資産です。

申告書の提出先

- ▼ 税務課（本庁舎）
 - ▼ 窓口サービス課（五色庁舎）
 - ▼ 由良支所
- ☎ 24-7605（直通）

祝 洲本市成人式 1月10日に開催 ～当日のボランティアスタッフも募集～



平成22年洲本市成人式は、1月10日(日)に文化体育館(しばえもん座)で開催します。

市内に住民登録がある人には、11月末に案内状(ハガキ)を送っていますので、ご確認ください。

市内に住民登録がない本市出身者も成人式に参加できますので、参加を希望する人はご連絡ください。

また、来年度(平成22年度)成人を迎える皆さんの中から、当日の運営を手伝ってくれるスタッフを募集します。当日の運営に参加して、1年後の自分たちの成人式を企画する参考にしませんか。

問市社会教育課（北庁舎）☎ 24-7631（直通）

投票日 1月24日(日)

農業委員会委員選挙

投票時間は午前7時～午後8時



投票日に仕事などで投票所へ行くことができない人は、期日前投票ができます。

農業委員会委員

選挙人名簿登載申請をお忘れなく

農業委員会委員の選挙人名簿は、毎年1月1日を基準日として、各農家の皆さんの申請によって作成しています(3月31日確定)。

申請書は、各農会長を通じて対象となる世帯へ配布しますので、必要事項を記入・押印のうえ、農会長へご提出ください(市役所への提出期限は1月8日)。

この名簿に登載されないと選挙を行うときに、委員として立候補することや、投票をすることができません。

名簿に登載できる条件

市内に住所がある平成22年3月31日現在で満20歳以上の人たち

- ① 農地を10アール以上耕作している人
- ② ①に該当する人の同居の親族・配偶者で、年間おおむね60日以上農業に従事している人

問 市選挙管理委員会 ☎22-1314 (直通)
市農業委員会 ☎24-7628 (直通)

来年2月10日の任期満了に伴う農業委員会委員選挙が、1月17日に告示され、1月24日に投票が行われる予定です。この選挙は、農業者の相談相手として地域に密着した活動を行う「農業者の代表」を選出するもので、投票できる人は通常の選挙とは違い、農業委員会委員選挙人名簿に登載されている人に限られます。なお、次の各選挙区において立候補者数が定数以下の場合は無投票となり、投開票は行われません。

各選挙区の委員定数

▼第1選挙区	6人
▼第2選挙区	5人
▼第3選挙区	6人
▼第4選挙区	7人
▼第5選挙区	6人

立候補予定者の説明会

対象に説明会を開きます。
立候補を予定している人を

説明会へ出席できるのは、
立候補につき2人以内です。

▼場所	午後1時30分～	1月18日(月)～23日(土)	午前8時30分～午後8時
▼日時	1月8日(金)		
▼由良支所			
▼上灘出張所		1月18日(月)～23日(土)	午前8時30分～午後5時

ふるさとふるさと納税制度 洲本もつともつと応援寄付金

ごあんない

市では、「ふるさと納税制度」を利用し、ふるさと洲本を愛する多くの皆さんから寄付金を募り、これを活用しながらさまざまな事業を進めています。

この制度は、出身地など応援したい自治体に寄付すると、5,000円を超える部分で一定の限度まで現住所での個人住民税や所得税の控除が受けられます。



洲本を離れて暮らす家族や親戚の人で洲本を応援していただける人があれば、ぜひ声を掛けてください。

洲本を応援していただける人からの寄付をお待ちしています。

申・問 市総務課(本庁舎) ☎22-7067 (直通)

1月10日は110番の日

～いち早く いそがず慌てず れい静に～

警察では、1月10日を「110番の日」と定めています。

事件・事故の発生など、緊急の対応が必要な通報は「110番」、それ以外の相談は「#9110番」の利用をお願いします。

また、運転免許の更新手続きや遺失物などの問い合わせは、洲本警察署「☎22-0110」をご利用ください。

問 洲本警察署 ☎22-0110



くらしの いきいき 情報

**催
し**

洲本市民工房展覧会 (3階ギャラリー・入場無料)

淡路美術協会会員展

洋画や日本画、写真、書道、彫刻、工芸など展示します。

▼展示期間

1月29日(金)～31日(日)

▼時間 午前10時～午後5時

※最終日は午後4時まで

問 洲本市民工房 ☎ 22-3322

**募
集**

「2010職域 フットサルinすもと」 参加チーム

▼開催日 1月24日(日)

▼場所 ウエルネスパーク五色「GOGOドーム」

▼募集数 12チーム(先着)

▼応募締切 1月20日(水)

▼参加資格

市内に在住または勤務している同じ職場や職種でチームを編成し、試合中、コート内に女性が常時1人以上出場していること。

▼その他

臨時調理員の候補者登録は随時受け付けています。

問 市体育保健課(北庁舎)

☎ 24-7632(直通)

幼稚園、小・中学校 臨時講師登録者

2,000円(1チーム)

▼申込締切 1月8日(金)

問 市体育保健課(北庁舎)
☎ 24-7632(直通)

学校給食臨時調理員

▼募集人数 若干名

▼資格 調理師資格取得者(大量調理経験者を望む)

▼勤務場所 洲本地域の学校給食調理場

▼雇用期間 平成22年4月～平成23年3月(予定)

※平成22年8月の1か月は休日。雇用期間を延長する場合もあり。

▼勤務条件 週38時間45分

▼選考方法 書類審査(履歴書、資格など)と面接

▼登録の方法 顔写真(縦4セミ、横3セミ)を持参のうえ次で登録手続きをしてください。

問 市学校教育課(北庁舎)
☎ 22-6266(直通)

▼開催日時

△水曜日コース(毎月3回)
午後4時～6時の間の約1時間

△土曜日コース(毎月3回)
午前10時～正午の間の約1時間

▼応募方法 書類審査(履歴書、資格など)と面接

資格証の写しを次へ持参してください。

▼開催日時

△非常勤講師
産休・育休・休職などの代替教員として勤務

▼勤務条件 週3～4日程度の勤務

▼対象者 幼稚園、小・中学校の教員免許状を持つ人か、取得できる見込みの人。

▼講師の種類・勤務内容 △常勤講師

登録は年間通じて受け付けていますが、登録しても臨時講師の必要がなければ、勤務できません。

▼受講料 4,000円(3回分)
▼材料費 実費

問 市民交流センター
☎ 24-4450

新1年生の就学通知書 お知らせ

1月下旬に送ります

▼日時 1月23日(土)
午後1時20分～3時30分

▼場所 文化体育館

▼対象者 概ね45歳以上～定年前の人(退職直後の人も可)

▼募集人数 約30人(先着順)

▼参加費 無料

▼対象者 概ね45歳以上～定年前の人(退職直後の人も可)

▼募集人数 約30人(先着順)

▼参加費 無料

▼対象者 高齢期雇用就業支援コーナー

高齢期雇用就業支援コーナー

☎ 078-360-5090

来春4月に市立小・中学校

に入学する子どもの就学先と入学式の日時などを記入した

「就学通知書」を1月下旬、保護者あてに送付します(中学

校への就学通知書は在籍する

小学校を通して送ります)。

通知書が届かない場合は、

県立・私立の学校へ入学する

場合は、就学通知書を返却して下さい。

なお、特別な事情があり、

指定学校の変更を希望する場

合は、次へご相談ください。

問 市学校教育課(北庁舎)
☎ 22-6266(直通)

△開催日時

午後4時～6時の間の約1時間

△土曜日コース(毎月3回)

午前10時～正午の間の約1時間

市「簡易耐震診断推進事業」
申込受付を終了します

平成21年度「簡易耐震診断推進事業」の申込受付を12月

25日(金)で終了します。

この事業は、一部の負担により簡易な耐震診断を受け、住宅の安全性を確認することができます。

平成22年度の受付開始時期については今後、広報紙などでお知らせします。

問 市都市計画課(本庁舎)

☎ 24-7612(直通)

「農林業センサス」にご協力を

農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な統計調査「2010年世界農林業センサス」が平成22年2月31日現在で行います。

製造事業所の皆さんへ 統計調査にご協力を

平成21年工業統計調査を12月31日現在で行います。

インターネットなどを利用して海外から個人で輸入する健康食品や医薬品の中には、外観や表示からは分からず危険な成分が含まれている場合があります。

問 市農政課(五色庁舎)
☎ 33-1924(直通)

個人輸入の 健康食品・医薬品にご注意を

インターネットなどを利用して海外から個人で輸入する健康食品や医薬品の中には、外観や表示からは分からず危険な成分が含まれている場合があります。

問 市総務課(本庁舎)
☎ 22-7067(直通)

統計調査

統計調査

月1日を基準日に全国一斉で行われます。

この調査は、農林業の經營状況などを調査票に記入していただきますが、記入された内容については、統計以外の目的には使用されません。

1月中旬から調査員(農会長)が農家の皆さんのお宅を訪問して調査票を配りますので、ご協力をお願いします。

問 市農政課(五色庁舎)
☎ 33-1924(直通)

この調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的としています。

12月中旬から1月中旬にかけて調査員がお伺いしますのでご協力をお願いします。

問 市総務課(本庁舎)
☎ 22-7067(直通)

合があります。

特に、医療機関を受診せずに医薬品を個人輸入して使用することは大変危険です。

また、いわゆる健康食品などがありますのでご注意ください。

問 県洲本健康福祉事務所
食品薬務衛生課
☎ 26-2068(直通)

申請期限が近づいています 共同受信施設の 地デジ化助成

問 県洲本健康福祉事務所
食品薬務衛生課
☎ 26-2068(直通)

【IP電話など、ナビダイヤルにつながらない場合】
▽ H P
(平日の午前9時～午後6時)
▽ 03-5623-3121
(ナビダイヤル)

共同住宅(アパート・マンション)内の共同受信施設や建物などによる受信障害対策として設置する共同受信施設の地上デジタル化への改修、ケーブルテレビへの切り替えに対して国の助成を受けることができます。

献血

http://digisuppo.jp/

▼ 1月19日(火)
▽ 午前9時30分～11時15分

▽ 淡路信用金庫 本店

▼ 1月19日(火)
▽ 午後3時30分～4時30分

▽ 洲本市役所

▼ 1月29日(金)
▽ 午前9時30分～12時

▽ 洲本市役所

▼ 1月29日(金)
▽ 午後2時～4時30分

▽ 県立淡路病院

問 市健康増進課(みなど元氣館内)
☎ 22-3337(直通)

信施設改修などの場合
平成22年1月15日(金)
▽ビル陰などの受信障害対策用の共同受信施設改修の場合

バドミントンフェスティバル 参加チーム募集

開催日 1月17日(日)

場所 五色台運動公園「アスパ五色」体育館
参加資格 市内に在住または在勤・在学の人。
中学生以下は、保護者の同意が必要。

大会種別

大会名	種別(全てダブルス戦) チームの要件	募集数 (先着)
交流大会	混合の部 男女ペア (女性のみのペアも可)	36組
	ふれあいの部 小学1～3年生1人と 中学生以上1人のペア	8組
	交流の部 小学4～6年生1人と 中学生以上1人のペア	8組
チャンピオン シップ 大会	男子の部 高校生以上の男子ペア (男女のペアも可)	32組
	女子の部 高校生以上の女子ペア	
フレンド シップ 大会 (初中級者対象)	男子の部 高校生以上の男子ペア (男女のペアも可)	32組
	女子の部 高校生以上の女子ペア	

申込締切 1月7日(木)

申・問 市体育保健課(北庁舎) ☎ 24-7632

▼ 申請受付締切
▽ 集合住宅(アパートやマ
ンションなど)の共同受

ウェルネス通信



ウェルネスパーク五色

[高田屋嘉兵衛公園]

<http://www.takataya.jp/>

夢工房体験メニュー ☎33-1540

キッズお正月プリザーブドフラワー アレンジメント教室

12/26(14:00~)

●料金▶2,200円(材料費込)

●締切▶7日前 ●定員▶先着10人

枇杷の染色体験

1/9(13:30~)

●料金▶1,200円(材料費別)

●締切▶前日

型染め体験(椿のタペストリー)

1/10(13:00~)

●料金▶3,000円(材料費込)

●定員▶先着5人

御殿手まりづくり教室

1/13(13:30~)

●料金▶1日体験コース 1,800円(キット代込)

基礎コース 1,400円(キット代別)

●締切▶1週間前

ピザづくり教室 1/16・17

●時間▶①10:30~ ②13:30~

●料金▶1,800円(材料費込) ●締切▶3日前

●定員▶各時間先着6人

パステル和(NAGOMI)アート教室

1/16・17(13:30~)

●料金▶2,500円(材料費込) ●締切▶2日前

●定員▶両日先着6人

木の実の動物リースづくり体験

1/17(13:30~)

●料金▶1,800円(材料費込) ●締切▶前日

大晦日餅つき体験

一年の締めくくりに、白と杵で餅つき

●日時 12月30日(木)・31日(木)
①午前10時~ ②午後2時~
●定員 5卓(20人程度)いずれの時間も先着。申込締切は開催日の前日。

問 夢工房 ☎33-1540

●年越しそば打ち体験 新しい年に願いを込めて、そばを打つてみませんか。
●日時 12月30日(木)・31日(木)
●体験料 1卓2,500円(大人4~5人分)
※体験料は1人につき大人500円、子ども300円が別途必要

問 夢工房 ☎33-1540

●年越しそば打ち体験 新しい年に願いを込めて、そばを打つてみませんか。
●日時 12月30日(木)・31日(木)
●体験料 1卓2,500円(大人4~5人分)
※体験料は1人につき大人500円、子ども300円が別途必要

問 夢工房 ☎33-1540

新春手作りたこあげ体験

(小学生対象)

手作りの凧を天空にあげてみませんか。

●日時 12月31日(木) 午後3時~
●参加費 無料
●問 浜千鳥 ☎33-1600

●日時 1月2日(土) 午前10時~
●定員 先着20人
●体験料 700円

●日時 1月2日(土) 午前10時~
●定員 先着20人
●体験料 700円

●日時 1月2日(土) 午前10時~
●定員 先着20人
●体験料 700円

文化体育館トレーニングルーム

年始は1月5日から開館

申し込み待ちなし
すぐに利用できます!

見学 1日体験 申し込み

がおススメです!

いつでも見学できます!!

◆利用者募集中◆

・定期利用(1か月間)⇒4,000円

最新のトレーニングマシンと週40本以上のバラエティ豊かなスタジオプログラムが1か月間利用可能。

※時間制限・回数制限は一切ありません

【トレーニングマシン】

ランニングマシン・エアロバイク・ウエイトマシンなど、全40台

【スタジオプログラム】

ダンベル体操・ヨガ・ダンスプログラム・脂肪燃焼プログラムなど週40本以上

・都度利用(1日)⇒600円

※時間制限はありません

マシンジムのみ1日利用できます。

さらに、友だちや家族などお2人で同時に利用すると…

200円
お得!

通常: 600円×2人=1,200円

⇒ペア利用: 500円×2人=1,000円

・次のものを持参すれば、その日からトレーニングできます!

●運動できる服装 ●内履きシューズ ●汗拭き用タオル

●水分補給用ドリンク(フタのあるもの)
※更衣室内にシャワールームがあります。 ※シューズやタオルなどのレンタルは行っておりません。

問 夢工房 文化体育館トレーニングルーム ☎22-6726

[休館]火曜日 [平日]10:00~21:00 [土日祝]10:00~18:00

第32回 元旦歩こう会に参加しよう!



参加申し込み不要

1月1日(祝)

平成22年 1月1日(祝)

行先 先山千光寺

内容 歩こう会、新年あいさつ、お楽しみ抽選会

(予定時間)

◆鮎原塔下スタート

▷往路 鮎原塔下公会堂 (10:00出発)
⇒先山千光寺本堂 (11:30到着)

▷復路 先山千光寺本堂 (12:30出発)
⇒鮎原塔下公会堂 (13:20到着)

◆加茂小学校スタート

(加茂小学校運動場に臨時駐車場を設置)
▷往路 加茂小学校 (10:00出発)
⇒先山千光寺本堂 (11:30到着)

▷復路 先山千光寺本堂 (12:30出発)
⇒加茂小学校 (13:20到着)

※雨天の場合は、当日の午前7時30分までに緊急告知放送(一斉放送)などでお知らせします。

問 同実行委員会事務局(市窓口サービス課内) ☎33-0160(代表)

1月の無料相談

下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

■法律相談（予約制）
▽日時 6日(水)、20日(水) 13:15～16:15
▽場所 市役所北庁舎
予約 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■行政相談

▽日時 13日(水) 13:15～15:00
▽場所 市役所北庁舎
問 市人権推進課(北庁舎)
☎22-2580(直通)

■法律・人権・行政相談

▽日時 13日(水) 13:30～15:00
▽場所 五色中央公民館
問 市窓口サービス課(五色庁舎)
☎33-0161(直通)

■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）

▽日時 15日(金) 10:30～15:30
▽場所 文化体育館
問 市市民課(本庁舎) ☎22-3321(代表)

■司法書士による相談

(予約不要・当日先着順)
◆登記・法律相談
▽日時 19日(火) 10:00～12:00
▽場所 県洲本総合庁舎
◆多重債務者相談
▽日時 25日(月) 10:00～12:00
▽場所 県洲本総合庁舎
問 司法書士川端英雄事務所
☎0799-62-3206

■行政書士による相談（予約制・先着3人）

▽内容 農地法関係、相続、契約関係
▽日時 12日(火) 13:30～15:30
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 相談会担当・行政書士奥野一喜事務所
☎42-5355

■こころのケア相談（予約制）

▽日時 12日(火) 14:00～16:00
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2064

■テレビ電話による法律相談（予約制）

▽日時 毎週、平日木曜日 13:00～15:00
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■教育相談（予約制）

▽日時 18日(月) 13:00～15:00
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152

■女性問題面接相談（予約制）

▽日時 15日(金) 13:00～16:00
▽場所 県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830

■宅建協会淡路支部による不動産相談

▽日時 12日(火) 13:00～16:00
▽場所 宅地建物取引業協会淡路支部事務所
予約 同事務所(海岸通・洲本ポートターミナルビル1階) ☎24-0088

1月の健康カレンダー

健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎22-3337

母子健康手帳交付

内 容		と き	場 所	
母子健康手帳交付	洲本会場	7日(木)、14日(木) 21日(木)、28日(木)	10:00～11:00	みなと元気館2階
妊婦相談(個別)	五色会場	12日(火)、26日(火)	13:30～15:00	五 色 庁 舎

乳幼児健康診査・相談（対象者には個別で通知）

☎22-3337

事 業 名	対 象	と き	受付時間	場 所
乳児健康診査	H21年9月生	21日(木)	12:45～13:15	み な と 元 気 館
7か月児相談	H21年6月生	27日(水)	9:30～ 9:50	元 気 館
10か月児健康診査	H21年2月生	7日(木)	12:45～13:15	2 階
1歳6か月児健康診査	H20年5月生	28日(木)	12:45～13:15	
2歳児相談	H19年10月生	20日(水)	13:00～13:15	
3歳児健康診査	H18年10月生	14日(木)	12:45～13:15	

その他の相談（要予約）

☎22-3337

内 容	と き	場 所
すくすく子育て相談	8日(金)	9:30～11:00
こころの相談	8日(金)	14:00～16:00
筋力アップサークル	6日(水)、13日(水) 20日(水)	9:30～
	28日(木)	9:00～
筋力アップサークル	7日(木)、14日(木) 21日(木)	9:30～
	28日(木)	9:00～

洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなし会
(0～3歳児対象)
6日(水)、16日(土) 11:00～
- おはなし会（3～6歳児対象）
9日(土)、23日(土) 14:00～
- もっとおはなし会（小学生対象）
9日(土)、23日(土) 14:30～
- つくってあそぼう！
17日(日) 14:00～
※定員40人。参加申込は前日まで。

五色図書館 ☎32-1693

- おはなし広場
（“おはなし隊”による絵本・紙芝居の読み聞かせ）
16日(土) 13:30～
- おひざのうえのおはなし会
(3歳ぐらいまで対象)
14日(木)、28日(木) 10:30～
- えるる俱楽部 10:30～
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)
9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)
23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)
※いずれも参加申込は不要

1月の図書館だより



● 開館時間 ●

10:00～18:00

● 1月のカレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■両図書館休館日
■洲本図書館休館日
■五色図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、洲本市立図書館ホームページ(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)でご覧いただけます。

まちかどトピックス



走って、歩いて、足湯に浸かる

浴衣で力走 スパトライアスロン



温浴(スパ)と
ロードレースを融合させたユニークな競技「スパトライアスロン2009
in 淡路島大会」

が11月15日、市民広場を発着点に開かれ、全国から集まった約500人が浴衣姿で力走し、家族や友人にタスキをつなぎました。洲本温泉をPRしようと、観光関係者らでつくる実行委員会が主催。タレントの奈美悦子さんや元プロ野球選手などの有名人も参加しました。競技は、約8キロのコースをラン、ウォーキング、ビーチラン、足湯を取り混ぜたスパトライアスロンや、淡路島牛丼を早食いする「ご当地“丼”レース」などの4種目で健脚を競いました。参加者は浴衣姿でスタート。大浜海岸の波打ち際を素足で走ったり、足湯ポイントでは洲本温泉の源泉に浸かったりと、異色の競技を楽しんでいました。

満蒙開拓団の体験を後世に

過酷な現実「戦中・戦後体験を語る会」

戦争を知らない世代へ五色地域の現代史を伝える「戦中・戦後体験を語る会」が11月29日、鮎原公民館で開かれ、国策として旧満州(中国東北部)に渡った「満蒙開拓団」や「満蒙開拓青少年義勇軍」などについて、7人が自身の体験を語りました。戦争体験者が少なくなる中、元学校教諭らでつくる「戦争体験から学ぶ会」は後世に語り継ごうと活動を行っており、今回で3回目。最初に同会代表の高倍昭治さんが、100万戸、500万人の日本人を送り込む「満州開拓移民推進計画(昭和11年)」で、推定約27万人から約30万人が旧満州へ渡った背景を説明。楠嘉夫さん(広石中)は、昭和16年、小学校5年生の春に両親や妹たちと満州南部の錦州に移住。約4キロ離れた学校に通い、辺りは殺風景な田園が延々と広がる。

寂しさのあまり「日本に帰りたい」と、親を困らせた記憶を呼び起こしながら話しました。また、渋谷京助さん(同)は、14歳の時に同級生に誘われ義勇軍入りを志願。満州の北満地方では、9月から霜があり始め、真冬になるとマイナス20度にも下がる寒さに「地獄に落とされたのか」と——。その後、捕虜として抑留されたマイナス40度のシベリアでは、石炭を掘ることに。食事は1日1食の小さいパン。葉っぱや野原に生えていたものは何でも食べた。「シベリアの極寒地で生きられたのは、満州での寒さで免疫力がついていたのが幸いだった」と、飢えと寒さの経験を振り返りました。会場に集まった約100人はメモを取るなどして、実体験に耳を傾けていました。

表彰	(敬称略、順不同)
田村時子 （鳥飼浦）	■ あわじ花と緑のコンクール 県知事賞
片桐麻衣 （洲浜中3年）	■ 青少年読書感想文コン クール県知事賞
五色中学校	■ グリーンスクール表彰
澤井元 （采町1）	■ 県ともしびの賞 県自治賞
川端清司 （本町4）	
安岡秀美 （上物部2）	朗読ボランティアグループ

島内の味覚勢ぞろい

“うまいもん”フェアに3万人

島内各地の名産品や特産品を一堂に集めた「食の島 “あわじ” うまいもんフェア」が11月21日、文化体育館と市民広場周辺で開かれ、農産物や海の幸を求める家族連れ約3万1千人が会場に足を運びました。「御食国」として知られ、農水産業の盛んな島の食をPRしようと実行委員会を組織して初めて開催。タマネギやレタス、イカナゴのくぎ煮などが並ぶ直売コーナー、淡路ビーフや3年とらふぐ、アオリイカを使った料理を提供する試食コーナーなど131のブースが設けられ、「いらっしゃい」と販売員の声が飛び交いました。人気商品には行列ができる盛況ぶり。来場者は各ブースを巡り、島の味覚に舌鼓を打しながら、目当ての品を次々と買い求めていました。



学校・PTA・地域一体で

通学路の危険ポイント点検

小学生の通学路をチェックする交通安全点検が11月16日、大野小学校区で行われ、児童らが一緒に集団下校しながら危険なポイントを確認しました。同校の校区内には交通量の多い県道が通るなど、子どもへの安全対策が重要になっていることから点検を計画。6年生の児童や学校、PTA、防犯グループなどが一体となって取り組みました。



15のコースに分かれて歩き、見通しの悪い道路、ガードレールや防犯灯が必要な場所など、児童と大人がそれぞれ違った目線で確認。危険箇所や感じたことをチェックシートに自由に書き込みました。調査結果は総合学習の授業で取りまとめる予定で、危険から自らの身を守るために役立てられます。



広報すもと



平成21年12月15日発行

【編集・発行】洲本市企画情報部秘書課
〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号 ☎22-3321(代表) <http://www.city.sumoto.hyogo.jp>
【人口】49,323 【男】23,507 【女】25,816 【世帯数】20,177 【12月1日現在・住民基本台帳による】